

「チャレンジ！ TO TOMORROW ～自己の生き方を求めて～」

自ら生きる（第1学年）～職業調べを通して～

日立市立河原子中学校

1 はじめに

本校の教育目標は「心豊かでたくましく目標に向かい、自ら学ぶ生徒の育成」である。その実現に向けて「総合的な学習の時間」では全体テーマの下、特別活動や道徳の時間と関連づけながら、様々な体験活動や人との関わり合いを通して、「自分のよさや可能性に気づき、学んだことを自分の生き方に生かす生徒」の育成を目指している。1学年で「自ら生きる」、2学年で「共に生きる」、3学年で「より豊かに生きる」をテーマに体験活動や調べ学習を行っている。今回は第1学年で実践してきた内容をまとめたものである。

2 実践事例

(1) 単元名 自己を見つめる（職業調べを通して）

(2) 単元の概要

① 単元の目標

ア 課題解決の見通しをもって計画を立て、情報を収集し、分析・整理することができる。

イ 諸体験活動等から、自らの課題や問題点を見つけ、積極的に追究することを通して課題を解決できる。

ウ 分かりやすく伝えるための表現を工夫することができる。

エ 体験活動や調べ学習を通して自分の進路を考える基礎を培い、夢に向かって努力する態度を養う。

(3) 単元設定に当たって

中学校1年生では、職業観や働くことの意義を学んでいく。生徒はこれまでの生活経験や学習から身近な職業の様子や働くことの大切さについて少しずつ理解しているが、意義や喜びについてまで考えている生徒は少ない。自分の職業を考えていく導入として、この単元は、様々な体験活動を通して、他の人の見方や考え方、学んだことを自らの生き方に生かすことをねらいとしている。身近な人はどんな思いで働いているのかを知り、身の回りにはどんな職業があるのかを調べ、知識を深めながら、働くことの意義や喜びについて考えさせていく。

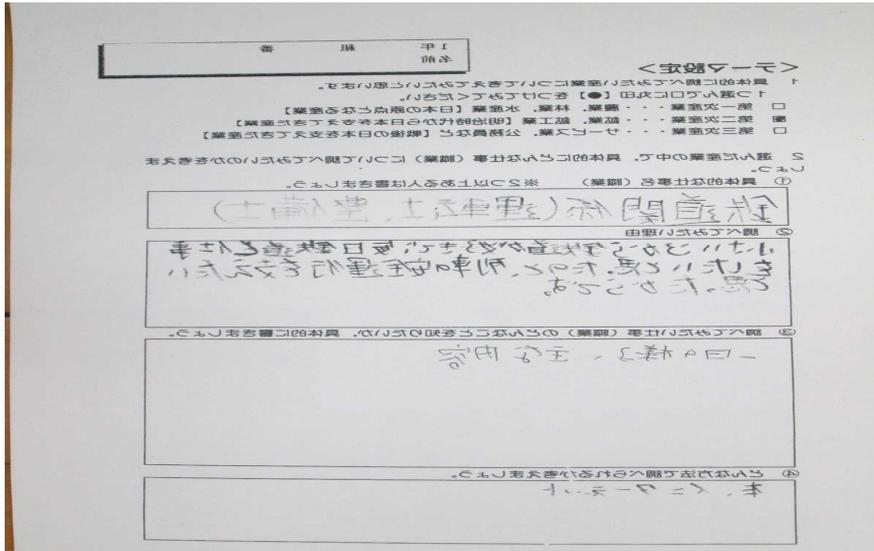
3 単元計画（20時間扱い）

次	時間	学習活動・内容	つけたい力・態度
1	4	職業ガイダンス	学習への主体的創造的な態度
2	7	興味のある職業について情報を集め整理する。	問題解決の能力
3	7	調べた内容についてまとめ職業ガイドブックを作成する。	問題解決の能力・表現力
4	2	作成した職業ガイドブックを発表する。	表現力・自己の生き方

4 資料（ある生徒の鉄道関係について）

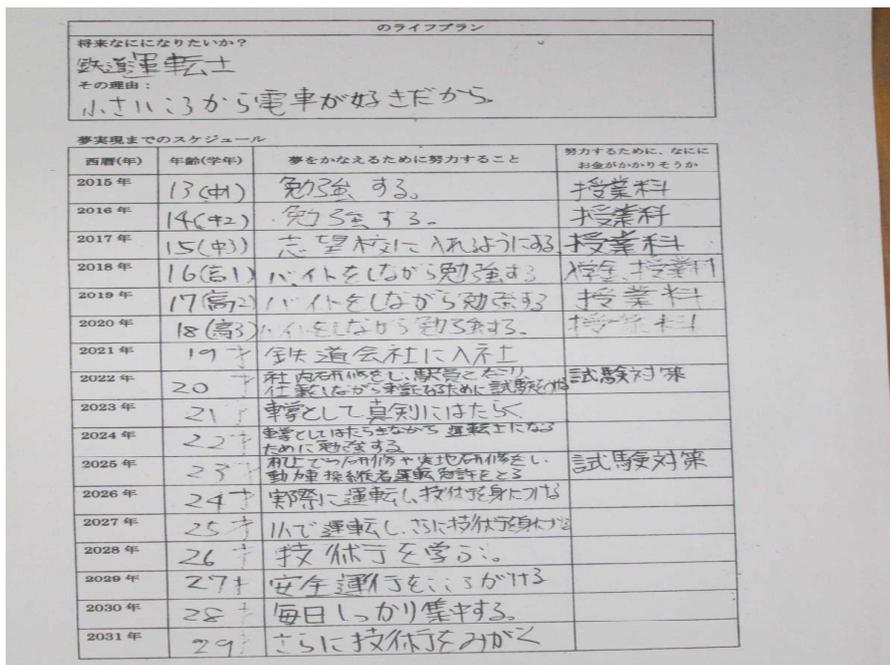
(1) 調べてみたい産業について考える

- ① 第1次産業（農業・林業・水産業）・第2次産業（鉱業・鉱工業）・第3次産業（サービス業・公務員など）から1つ選ばせる。
- ② 選んだ産業の中で、具体的にどんな仕事（職業）について調べてみたいのか。
 - ア 具体的な仕事名（職業）
 - イ 調べてみたい理由
 - ウ 調べてみたい仕事（職業）のどんなことを知りたいのか。
 - エ どんな方法で調べるのか。



(2) 自分史（ライフプラン）について考える（資料⑦）

- ① 将来何になりたいか？
- ② その理由
- ③ 夢実現までのスケジュール



(3) 職業ガイドブックのまとめ方と発表の仕方について知る

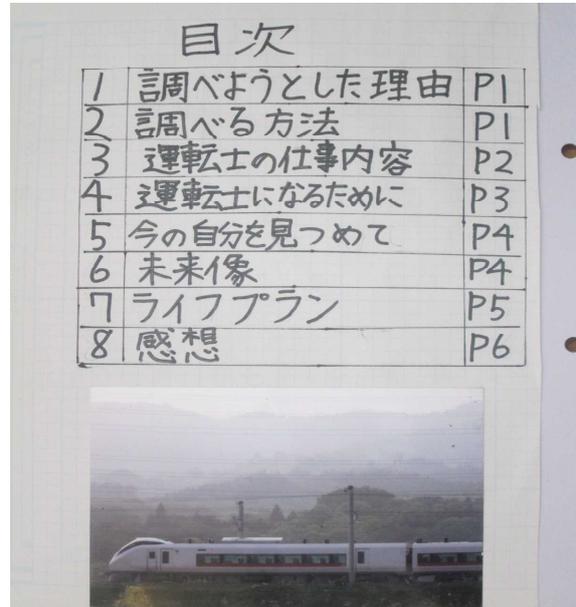
① 表紙

- ア 調べた仕事名を書く
- イ 写真・イラストを中央に
- ウ 河原子中・学年・名前を記入



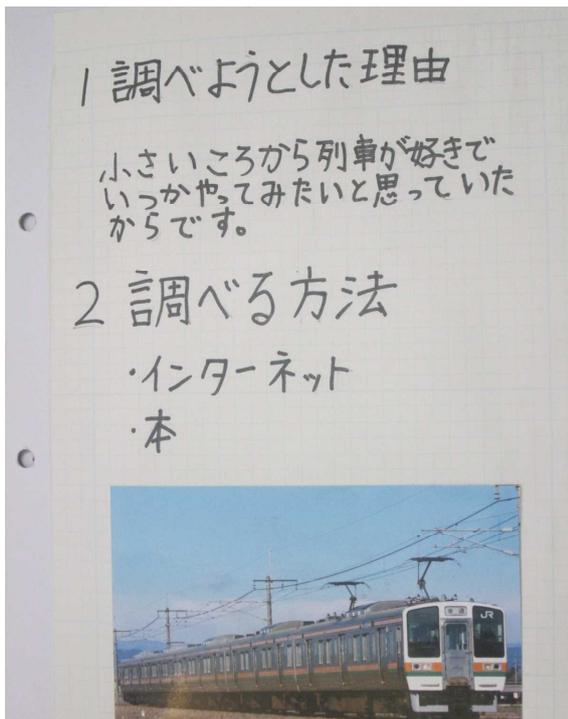
② 目次

- ア 調べようとした理由・方法
- イ 仕事の内容・必要なこと
- エ 自分を見つめて・未来像
- オ ライフプラン・感想



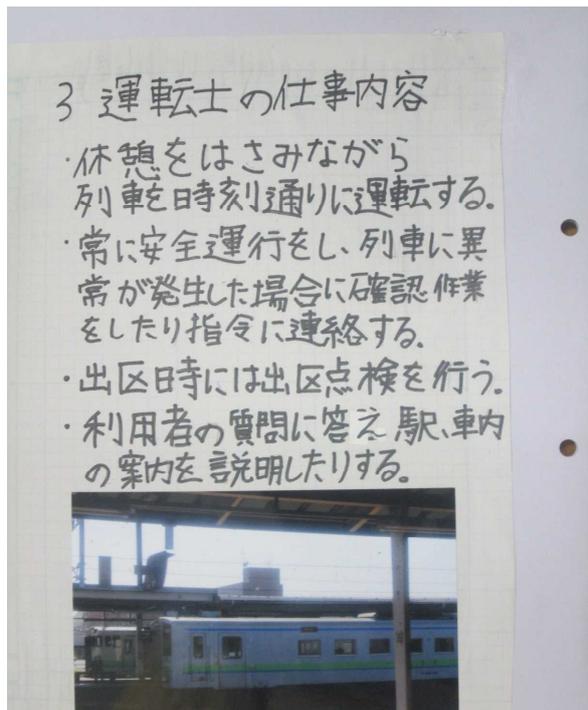
③ 調べようとした理由・方法

- ア 調べようとした理由を記入
- イ 調べる方法を記入

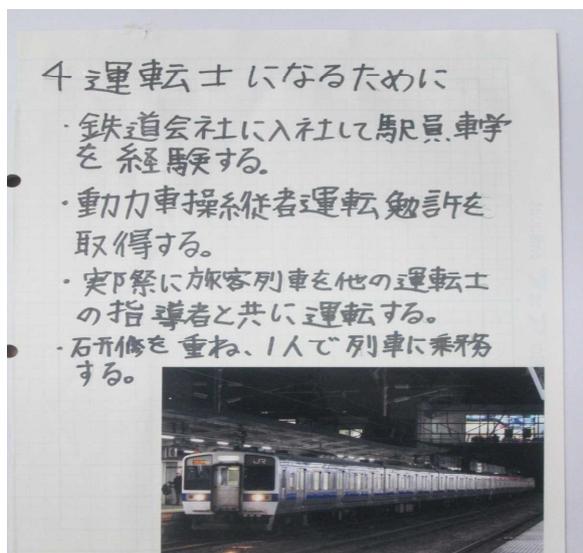


④ 運転手の仕事内容

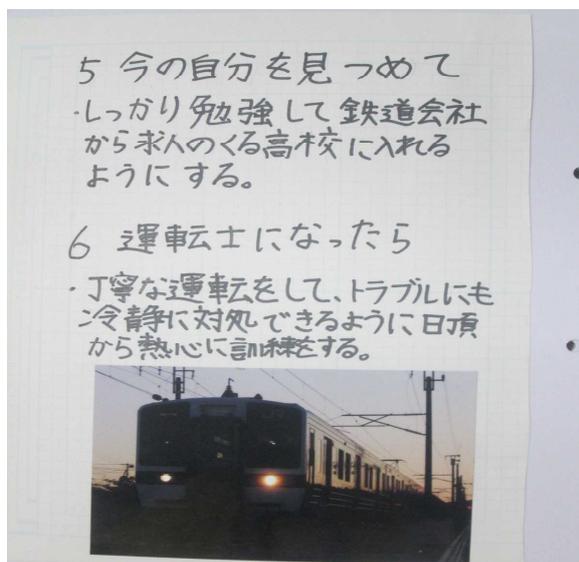
- ア 具体的な仕事内容を記入



- ⑤ 運転手になるために
- ア どんな運転免許が必要か
 - イ どんな研修や経験が必要か

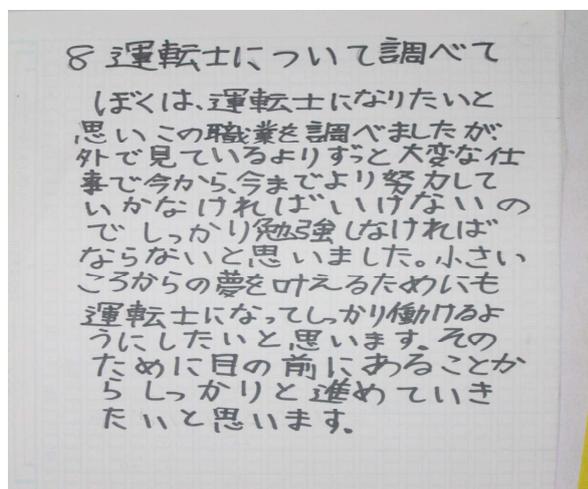


- ⑥ 今の自分を見つめて
- ア どのような高校へ進学すればいいか
 - イ 運転手になったら



- ⑦ 自分史(ライフプラン)資料⑦参照
- ⑧ 感想(運転手について調べて)
- 自分のなりたい職業を調べ知識を深めて働くことの意義や喜びについて考える。

- ⑨ 発表の仕方を知る
- ア 発表・コメントを含めて一人8分
 - イ 司会進行役を一人決める
 - ウ 一班4~5名で編成



5 成果と課題

- 自分の夢を実現させるには、これからどうしていけばよいのかが分かり、自分のやりたいこと、むいていることがはっきりし、なりたい職業を探すことができた。
- 発表会を通して、なりたい職業についての詳しい仕事内容や必要な免許などの知識を深めて働くことのやりがいや喜びを知ることができた。
- 多賀図書館から職業に関する本を60冊借りたり、図書室やインターネットで調べたりしたが、自分のなりたい職業のことをもっと知りたい生徒もいたので、もう少し時間をかける必要がある。